

# iPadOSアップデート手順

## 【作業手順】

(1) ホーム画面から設定アプリ  を開いてください。

(2) 「一般」→「ソフトウェア・アップデート」の順で押下してください。

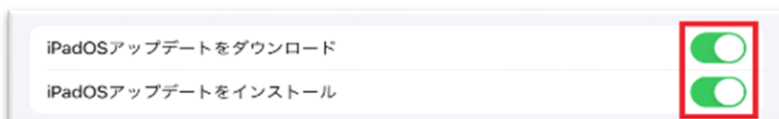


(3) 「自動アップデート」が「オフ」になっていることを確認し、押下してください。



\* 「オン」や「ダウンロードのみ」と表示されている場合があります。その際は、「自動アップデート」を押下し、(4)の操作を実施ください。

(4) 「iPadOSアップデートをダウンロード/インストール」の2項目をオン（緑色）へ切り替えてください。



(5) (3)へ戻り、「ダウンロードしてインストール」を押下してください。

\* 表示されているバージョンがiPadOS15.6.1以降であることを確認してください。

端末によっては「その他の利用可能なアップデート」に「iPadOS15にアップグレード」が表示されます。その場合はそちらを押下し、表示がiPadOS15へ切り替わったことを確認し「ダウンロードしてインストール」を押下してください。



(6) 端末を開く際のパスコード入力が必要されますので、入力してください。

その後「同意する」を2回押下し、アップデートが開始されたことを確認してください。



(7) 「アップデートを要求しました…」と画面上に表示されていれば、操作は成功しています。



(8) そのまま充電ケーブルを接続した状態で、翌朝まで放置してください。

# iPadOSアップデート手順

## 【翌日以降の作業】

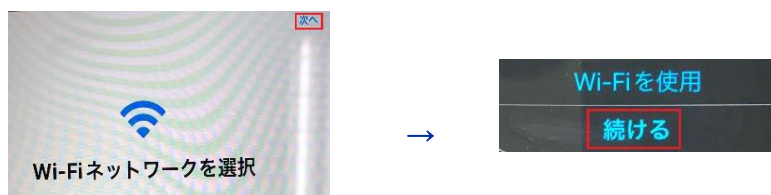
(9) iPad OSのバージョンが**15.6.1**以降に更新されたことを確認してください。設定アプリから、「一般」→「情報」→「システムバージョン」の順で確認できます。



(10) (1)～(4)を参照し、「自動アップデート」を**オフ**へ戻してください。



(11) 端末を再起動してください。「Wi-Fiネットワークを選択」というウィンドウが表示されます。ウィンドウ右上の「次へ」→右下記画面「続ける」の順で押下してください。



(12) ホーム画面に下記のような表示が出る場合がありますので、「削除」を押下してください。



## 【注意点】

- (1) OSのアップデート時は、Wi-Fiへ接続されている必要があります。
- (2) アップデートは充電時のみ可能です。
- (3) 翌朝の作業終了時まで、iPadに**充電ケーブル**を挿したままにしてください。
- (4) iPadのストレージ容量に**5GB以上**の空きが必要です。  
\*設定アプリ→「一般」→「iPadストレージ」の順で押下すると使用容量が表示されます。
- (5) 容量が不足している場合は、iPad内のデータ（写真や動画など）を整理してください。なお、学校で作成した教材データの取り扱いなどで、不明点があれば、学校へご連絡ください。
- (6) データを整理しても、iPadに十分な容量が確保されない場合は、学校までご連絡ください。